

made in tokyo TOKYO WOOD

東京の家と
森を育てる



TOKYO WOOD WORKER'S



2010年、東京・多摩地域の林業家、製材工場、プレカット工場、工務店が一つのチームになり、TOKYO WOOD プラントによる家づくりが始まりました。東京・多摩地域で生産された杉や檜などの木材を、東京で利用するという地産地消。TOKYO WOOD の家づくりは、東京の森林の健全な木材生産サイクル、自然環境を維持し「東京の森を守り、林業の活性化」に貢献しています。私たちは、東京に住む人々の暮らしに合ったメイドイントーキョーの家づくりで東京の森、東京の木、東京の家を育みます。

TOKYO WOOD MODEL HOUSE



PERFORMANCE



SUSTAINABLE SOCIAL DESIGN



2020年3月をもって10周年を迎きました。供給実績は木材納品ベースで512棟、地域材（多摩産認証材）の活用実績は4,756.32m³になります。53棟／年、多摩産材認証材の活用実績としては、全国NO.1となります。また、住宅購入者（消費者）を対象としたバスツアーの参加者は、年3回の継続実施をもって、大人・子供を合わせ延約720組、1,000名に上り、地産地消の家づくりは、消費者の関心を集めています。2014年には、テレビ東京「日経スペシャル ガイアの夜明け」で「ニッポンの“宝の山”を活かす」と題され、活動内容が取り上げられました。昨年にはTOKYO WOODのサプライチェーンの全てが森林認証を取得しており、森林認証の家づくりも可能になりました。



ABOUT

東京・多摩地域の林業家、製材工場、
プレカット工場、工務店が一つの
チームになり、TOKYO WOOD ブランド
による家づくりを行っています。



MODEL HOUSE

TOKYO WOOD モデルハウスを通じて、
東京の森や林業のこと、多
摩産材の普及啓発に繋がる
イベント活動も行っています。



made in tokyo

TOKYO WOOD

SUSTAINABLE SOCIAL DESIGN

林業の活性化

林業の活性化、持続可
能な森づくりに貢献し
ています



伐採

東京の森



未来の人材育成

バスツアーを通じて、
森を学び、入居者と森
をつくります



森林の維持保全
良質な森林資源を
保持します

植林 植樹



循環型社会形成 デザインの仕組み

東京の木を使い、東京の森を守り

東京の産業を促し、東京の環境にも配慮した
サスティナブルな社会形成をつくりています。

ブランド化

産地証明だけでなく独自の基準と品
質を設けています

品質検査

安心・安全

消費者へ性能を見
える化、安心安全
を伝えます



東京の森、東京の木、東京の家
TOKYO WOOD

完成・入居

大工技術の継承
職人・大工の育成、
技術継承への取り
組みも実施



地域との繋がり

入居者・地域の方
を招待した夏祭り
やイベントを開催



TOKYO WOOD WORKER'S



林業会社

製材工場

プレカット工場



代表 田中憲一

代表 青木亮輔

代表 沖倉善彦



有限会社中嶋木材店

タカキ

小島工務店

TOKYO WOOD BUS TOUR



「TOKYO WOOD の実績」

TOKYO WOOD
10周年
活動期間

78万円
平均坪単価

4756 m³
使用原木量

720組(約1,000名)
バスツアー参加者

512棟
着工数

NO.1
多摩産材使用量

TOKYO WOOD Promotion Association
一般社団法人 TOKYO WOOD普及協会